

鎌倉ハイク（華頂宮邸と曼荼羅堂やぐら群）

1. 日程：2026 年 4 月 18 日（土曜日）

2. 参加者： 5 名（H 友人が参加）

3. コース： 鎌倉駅から逗子駅まで

（時間）4:30

鎌倉駅 8:30→安養院 8:40→八雲神社→祇園ハイク見晴台 8:56→高時腹切りやぐら→

10:00 華頂宮邸 11:30→衣張山登山口 11:50→曼荼羅堂 12:20→名越切通し→13:00 逗子駅→

13:05 逗子さかな食堂

4. 山行報告

4 月 18 日と 19 日が華頂宮邸内と名越の曼荼羅堂やぐら群が一般公開されるので計画する。8 時過ぎの鎌倉駅前には土曜日にしては人通りも少なく驚いた。肌寒い中まず、ツツジの名所安養院を訪れるもまだ 3 分先、少し戻った所にある八雲神社から祇園ハイクがスタートし途中の見晴台で一服、稲村ヶ崎や由比ガ浜が良く見える。尾根伝いで高時やぐらに下りた後は一般道を少し歩いて華頂宮邸に向かう。邸手前があるトイレはとても綺麗で感動する。華頂宮邸は昭和初期に建設された洋館だが、宮が居住したのはわ



ミツカドネギ
アリウム トリクユトルム

ずか数年だという。宮邸内には見学する人で園内は人で溢れ、時間は並んだが、待つだけの価値はあったと納得。邸内でコーヒーを頂き外に出るとさらに多くの人が門外にも溢れていた。衣張山をスキップして Y 氏推奨の展望台に立ち寄った後、曼荼羅堂に向かう。戦争中は家を焼け出された人たちがやぐら内に住んでいたらしい。鎌倉周辺には多くのやぐら（お墓）があるが、ここのは最大級だ。名越の切通しを過ぎて、横須賀線沿いの道を歩いて逗子駅前のさかな食堂で遅めの昼食を頂いて今回の

山行を終えた。この時期はシャガを始めタツナミソウ、ミツカドネギなど多くの花に出会えたのも嬉しかった。



（写真提供 I 他→左：出会った花、曼荼羅堂やぐら群、右；祇園ハイク、華頂宮、邸内で

コーヒー、見晴台で江ノ島と稲村ヶ崎が見える）

以上

